

2025年国勢調査

人口等基本集計結果

報告書

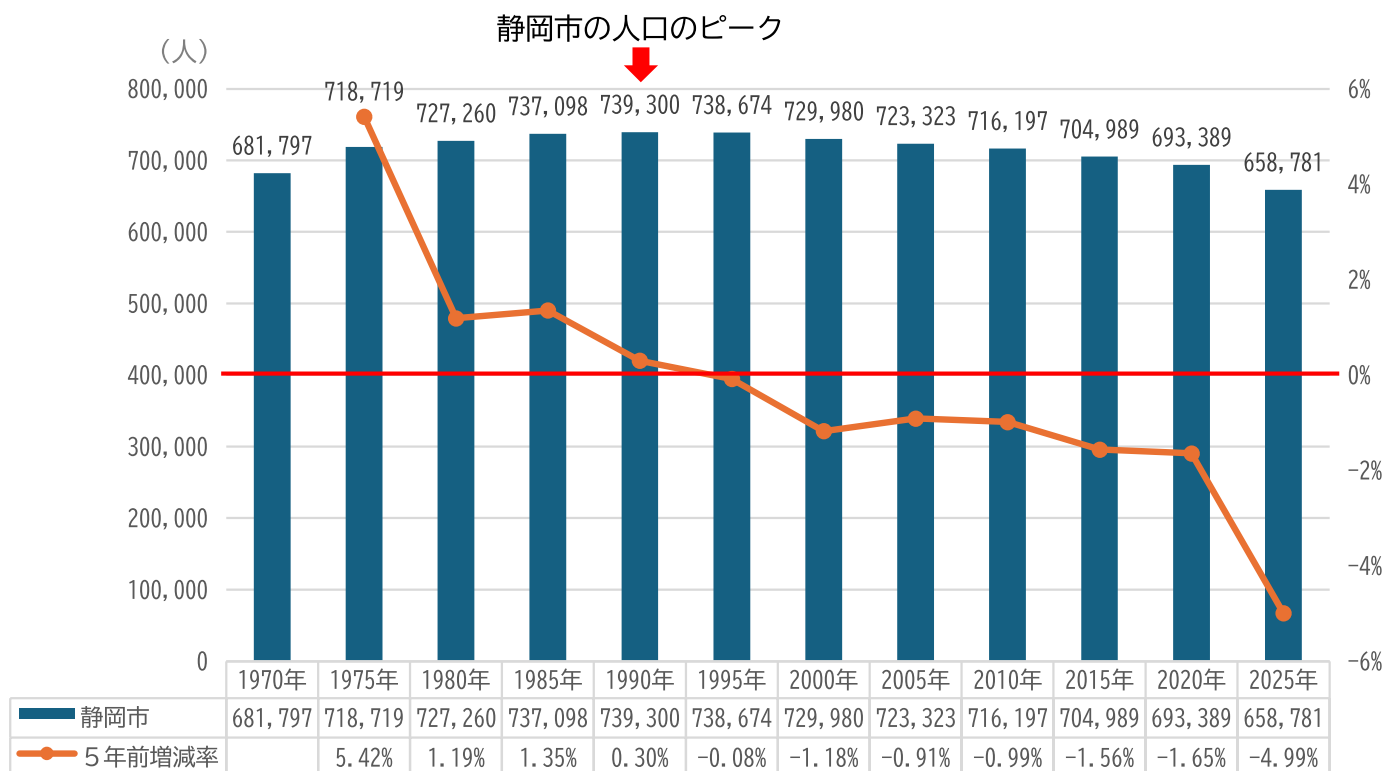
<目次>

- 1 人口の総数
- 2 行政区別の人口
- 3 人口の年齢構成
- 4 世帯構成
- 5 配偶関係
- 6 外国人人口
- 7 参考資料

-
- 2025年国勢調査（2025年10月1日現在）では、皆様に御協力いただき、ありがとうございました。
 - この調査は、調査時に日本に住んでいる全ての人を対象に、人口、世帯構成などを把握するために行われる統計調査です。
 - 本報告書は、2026年9月29日に総務省から公表された2025年国勢調査の「人口等基本集計結果」のうち、静岡市分をまとめたものです。
 - 国勢調査の詳しい結果につきましては、以下のページで御覧になれます。
政府統計の総合窓口「e-Stat」 <https://www.e-stat.go.jp/>
 - 集計結果（原数値）に含まれる「不詳」については、国が補完値を算出して集計しています。
 - 数値の単位未満は四捨五入を原則とします。したがって、総数と内訳の合計が一致しない場合があります。

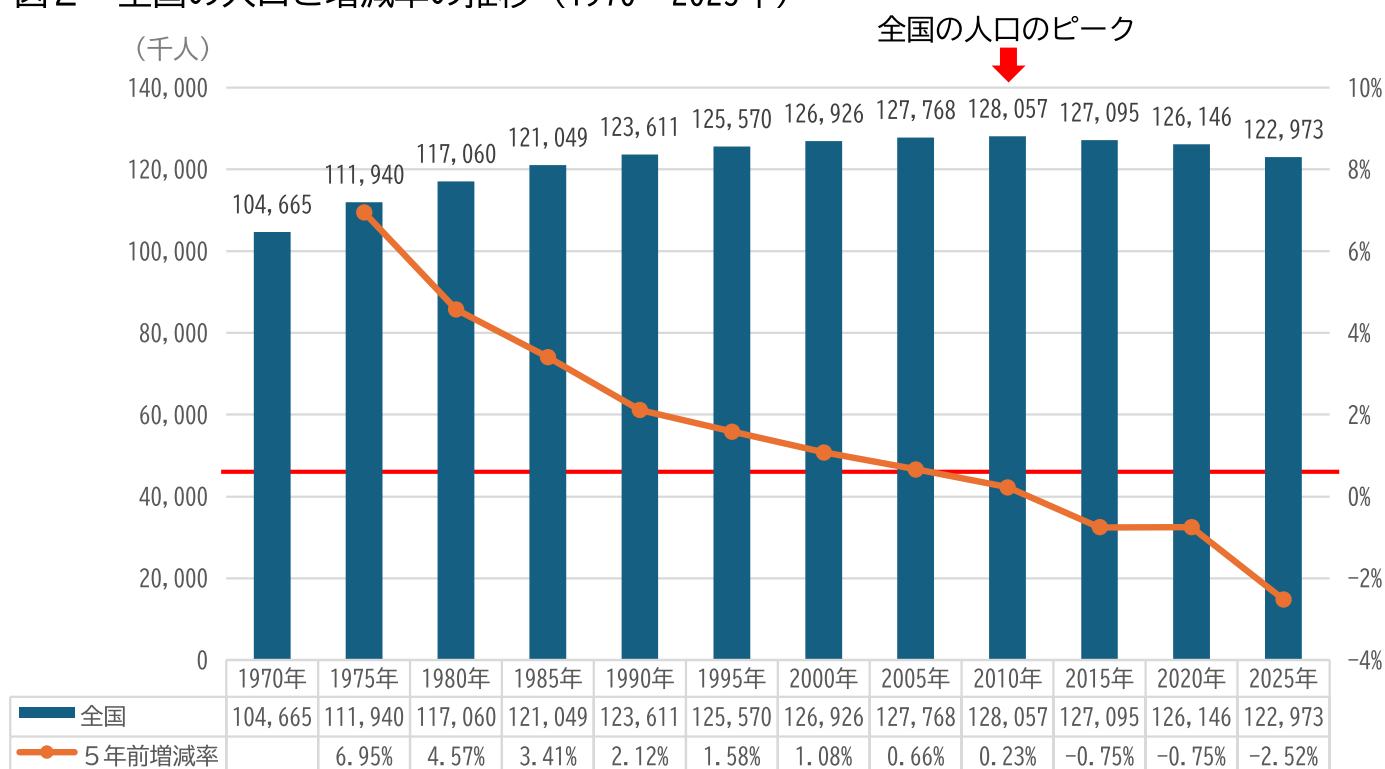
1 人口の総数

図1 静岡市の人口と増減率の推移（1970～2025年）



※人口は、現在の市域（合併前の年度は、関係自治体を合算している）

図2 全国の人口と増減率の推移（1970～2025年）



- 2025年10月1日現在における静岡市の人口は、658,781人で、2020年国勢調査（以下「前回調査（2020年）」）と比べて、34,608人（4.99%）減少した。（図1）
- 全国の人口は、前回調査（2020年）から317万3千人減少（2.52%）した。（図2）
- 静岡市・全国ともに減少幅が拡大した。（図1、図2）

1 人口の総数

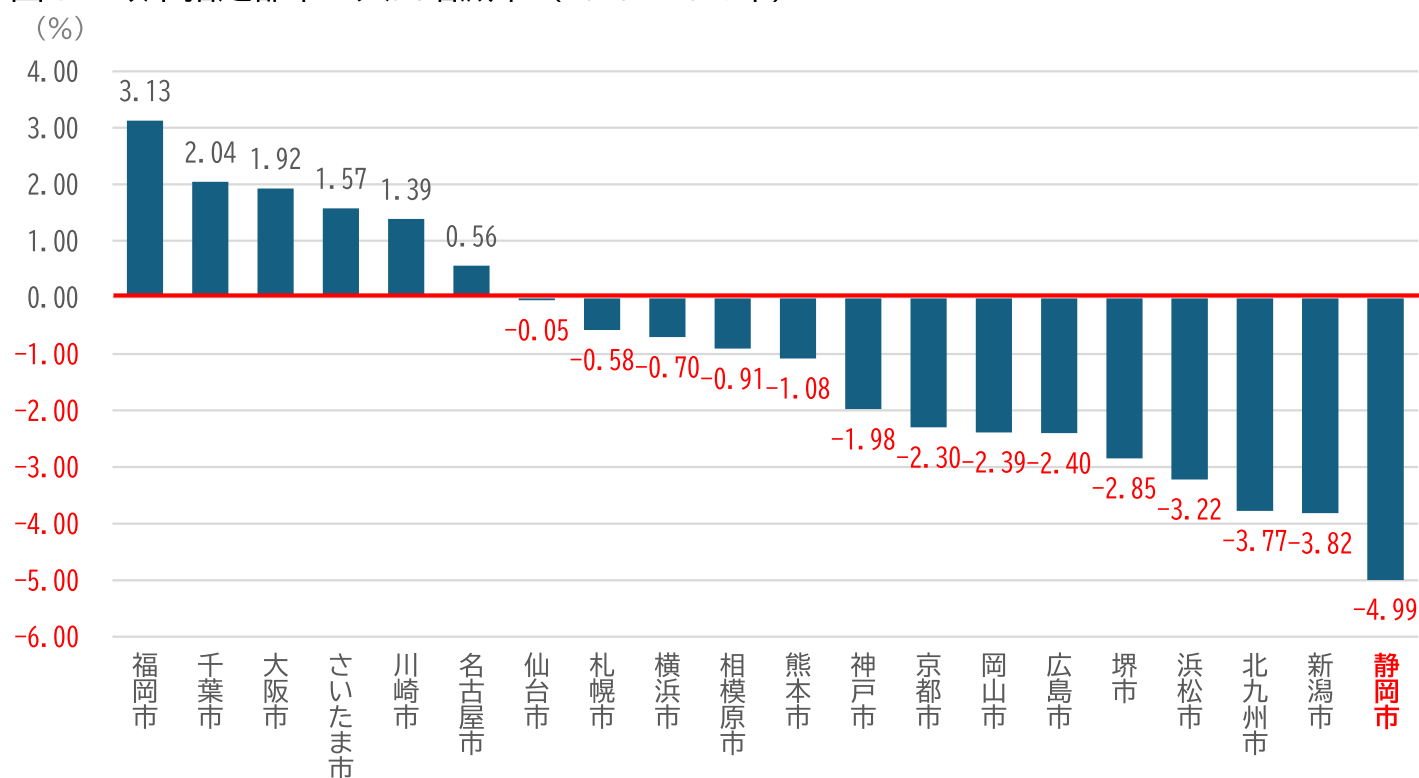
表1 政令指定都市の総人口の推移（1970～2025年）

(人)

自治体	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年
札幌市	1,010,123	1,240,613	1,401,757	1,542,979	1,671,742	1,757,025	1,822,368	1,880,863	1,913,545	1,952,356	1,973,395	1,961,996
仙台市	598,950	709,326	792,036	857,335	918,398	971,297	1,008,130	1,025,098	1,045,986	1,082,159	1,096,704	1,096,146
さいたま市	657,425	813,712	879,291	922,757	1,007,569	1,078,545	1,133,300	1,176,314	1,222,434	1,263,979	1,324,025	1,344,865
千葉市	482,133	659,356	746,430	788,930	829,455	856,878	887,164	924,319	961,749	971,882	974,951	994,846
横浜市	2,238,253	2,621,771	2,773,674	2,992,926	3,220,331	3,307,136	3,426,651	3,579,628	3,688,773	3,724,844	3,777,491	3,750,952
川崎市	973,486	1,014,951	1,040,802	1,088,624	1,173,603	1,202,820	1,249,905	1,327,011	1,425,512	1,475,213	1,538,262	1,559,571
相模原市	317,297	421,991	494,255	546,517	602,436	646,513	681,150	701,630	717,515	720,779	725,489	718,908
新潟市	631,923	681,108	730,733	759,568	776,775	796,456	808,969	813,847	811,901	810,157	789,275	759,139
静岡市	11位 681,797	718,719	727,260	737,098	17位 739,300	738,674	729,980	723,323	716,197	20位 704,989	693,389	20位 658,781
浜松市	631,284	672,261	698,982	728,300	751,509	766,832	786,306	804,032	800,866	797,980	790,718	765,254
名古屋市	2,036,053	2,079,740	2,087,902	2,116,381	2,154,793	2,152,184	2,171,557	2,215,062	2,263,894	2,295,638	2,332,176	2,345,186
京都市	1,427,376	1,468,833	1,480,377	1,486,402	1,468,190	1,470,902	1,474,471	1,474,811	1,474,015	1,475,183	1,463,723	1,430,062
大阪市	2,980,487	2,778,987	2,648,180	2,636,249	2,623,801	2,602,421	2,598,774	2,628,811	2,665,314	2,691,185	2,752,412	2,805,371
堺市	616,558	777,009	839,421	852,864	844,899	840,384	829,636	830,966	841,966	839,310	826,161	802,648
神戸市	1,288,937	1,360,605	1,367,390	1,410,834	1,477,410	1,423,792	1,493,398	1,525,393	1,544,200	1,537,272	1,525,152	1,494,997
岡山市	500,599	555,051	590,424	618,950	640,406	663,346	674,375	696,172	709,584	719,474	724,691	707,387
広島市	798,540	923,588	992,736	1,051,748	1,093,707	1,117,117	1,134,134	1,154,391	1,173,843	1,194,034	1,200,754	1,171,915
北九州市	1,042,318	1,058,442	1,065,078	1,056,402	1,026,455	1,019,598	1,011,471	993,525	976,846	961,286	939,029	903,592
福岡市	871,717	1,002,201	1,088,588	1,160,440	1,237,062	1,284,836	1,341,470	1,401,279	1,463,743	1,538,681	1,612,392	1,662,793
熊本市	534,228	574,299	619,236	654,348	680,765	708,097	720,816	727,978	734,474	740,822	738,865	730,882

※人口は、現在の市域（合併前の年度は、関係自治体を合算している）

図3 政令指定都市の人口増減率（2020～2025年）



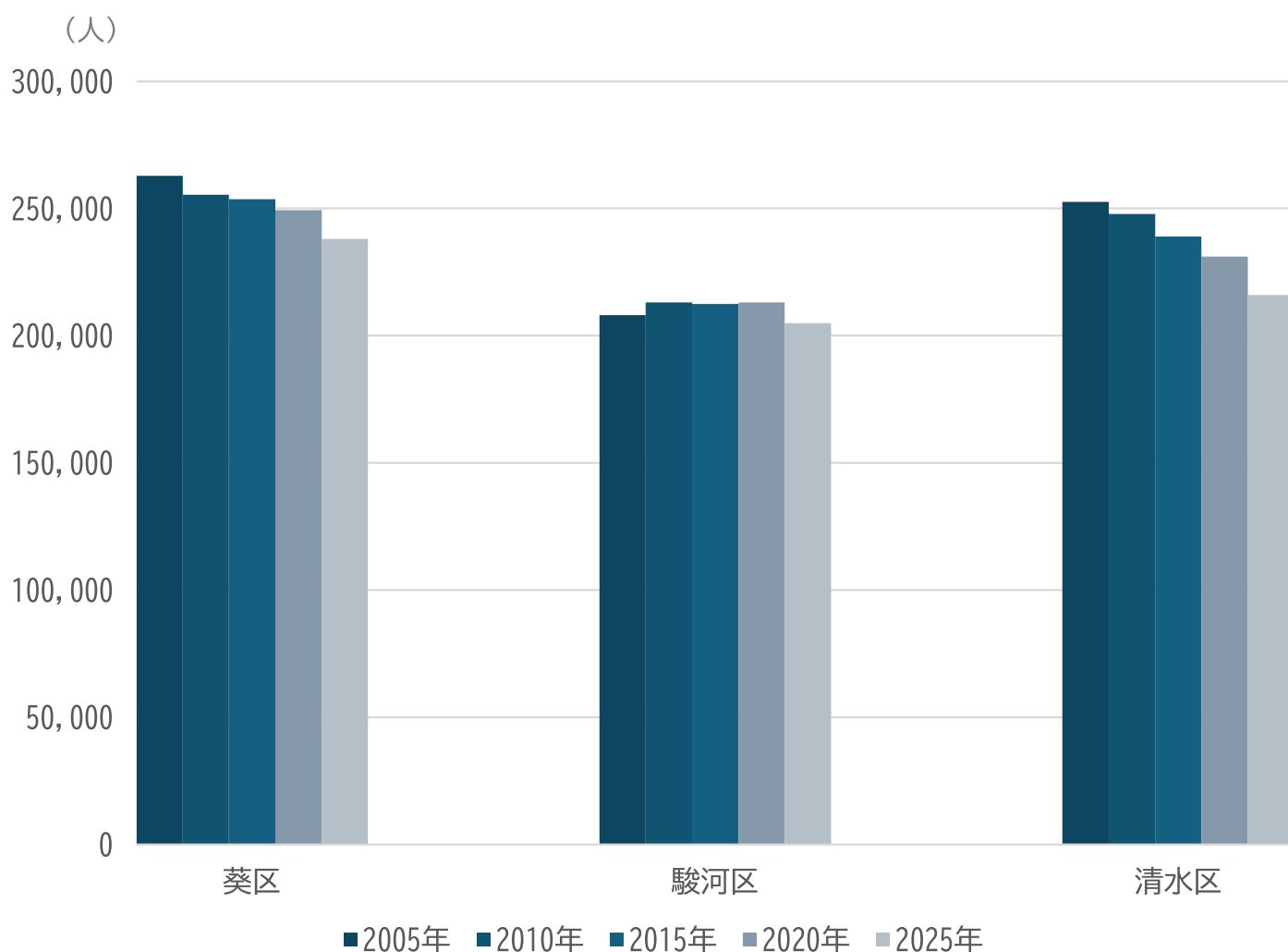
- 1970年からの政令指定都市の総人口の推移をみると、静岡市は他都市よりも人口のピークを早く（1990年）に迎えている。（表1）
- 前回調査（2020年）からの人口増減率は、20政令指定都市中、6都市が増加し、14都市が減少した。最も増加したのは、福岡市+3.13%、次いで千葉市+2.04%だった。一方、最も減少したのは、静岡市-4.99%、次いで新潟市-3.82%だった。（図3）

2 行政区別の人口

表2 静岡市の行政区別の人口（2020、2025年）

	2025年人口 (人)	2020年人口 (人)	増減数（人）	増減率（％）
静岡市	658,781	693,389	△ 34,608	△ 4.99
葵区	237,966	249,297	△ 11,331	△ 4.55
駿河区	204,879	213,026	△ 8,147	△ 3.82
清水区	215,936	231,066	△ 15,130	△ 6.55

図4 静岡市の行政区別の人口推移（2005～2025年）



- 行政区別の人口を多い順にみると、葵区237,966人、清水区215,936人、駿河区204,879人となっている。（表2）
- 前回調査（2020年）と比べて、全ての行政区で人口が減少した。（表2）
- 政令指定都市移行（2005年）以降の推移をみると、葵区及び清水区は減少傾向にある一方で、駿河区はほぼ横ばいで推移している。（図4）

3 人口の年齢構成

図5 静岡市の人口ピラミッド（2025年）

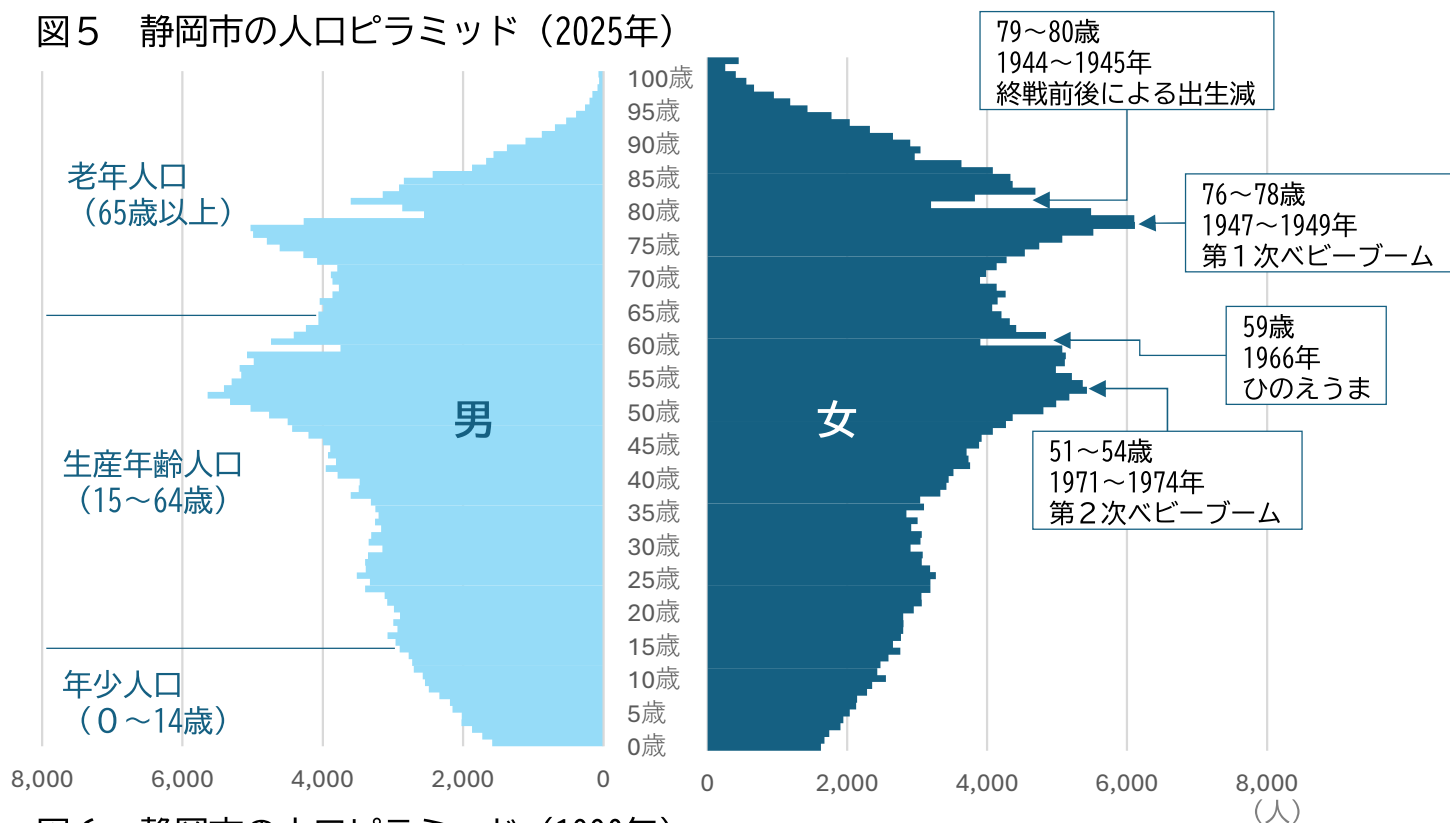
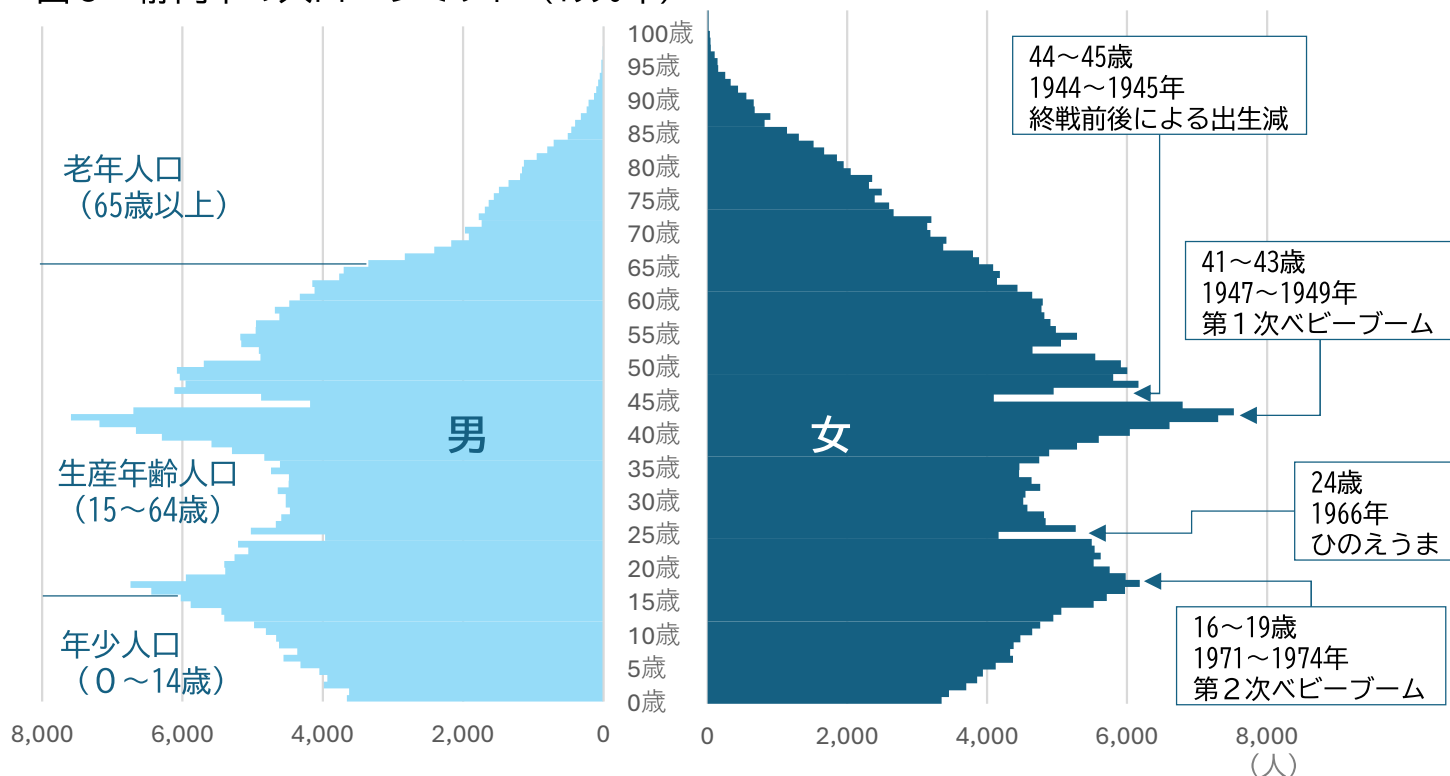


図6 静岡市の人口ピラミッド（1990年）



※1990年は、現在の市域（合併前の年度は、関係自治体を合算している）。また、年齢「不詳」を除いて算出している。

- 年齢構成を人口ピラミッドでみると、静岡市の人口がピークだった1990年の生産年齢人口は厚みのある形状であった。2025年には老年人口の割合が高まる一方、生産年齢人口の厚みが大きく減少している。（図5、図6）
- この結果、人口ピラミッドは下部から中央部にかけて「つぼ型」へと変化しており、人口を支える生産年齢人口が縮小していることが視覚的にも確認できる。（図5、図6）

3 人口の年齢構成

図7 静岡市の行政区別の10歳階級別人口割合（2025年）

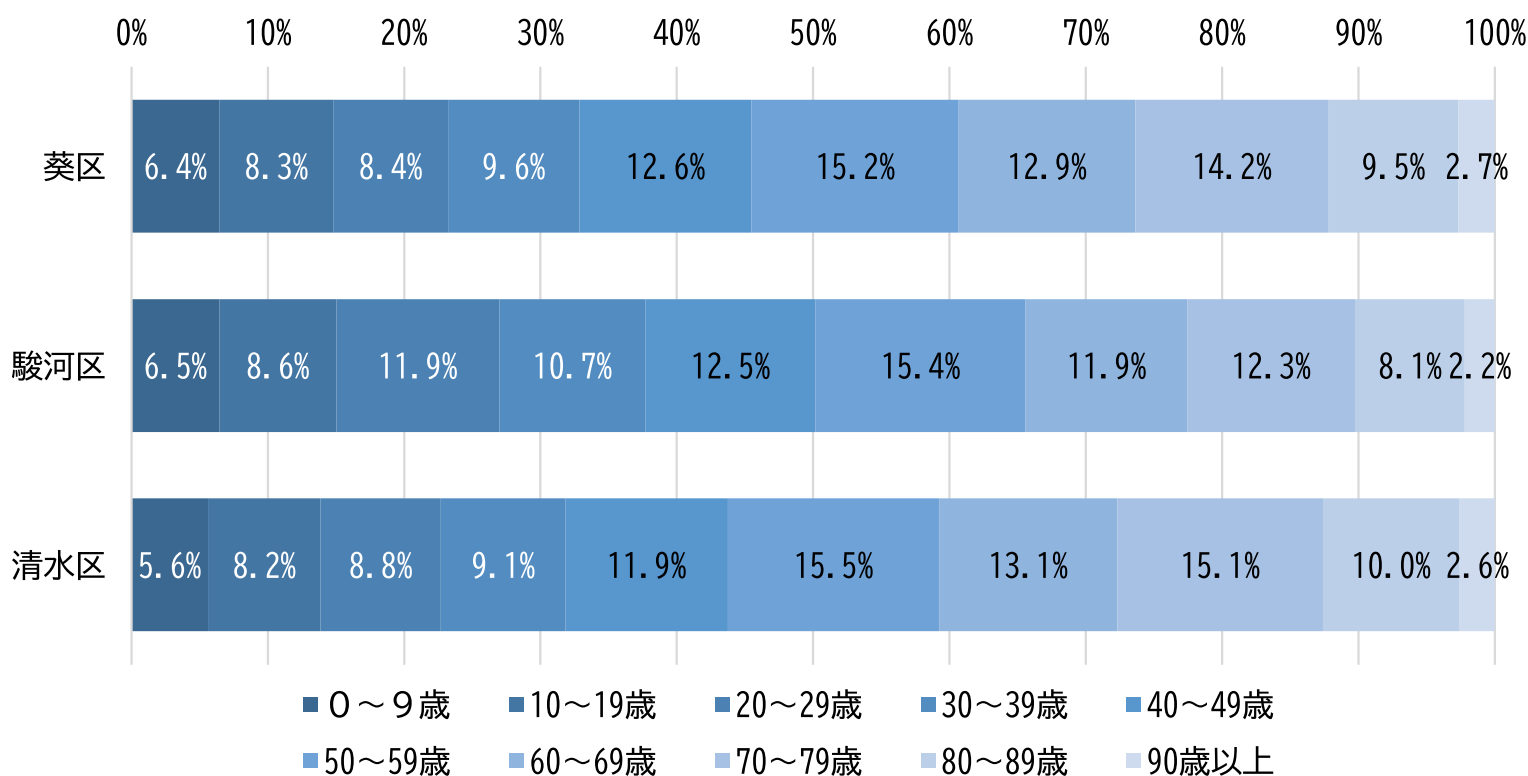


表3 静岡市の10歳階級別人口及び人口構成比の推移（1990～2025年）

年次	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	総数
1990年	81,748人 11.1%	111,584人 15.1%	98,520人 13.3%	98,905人 13.4%	122,535人 16.6%	98,958人 13.4%	70,375人 9.5%	39,424人 5.3%	15,409人 2.1%	1,615人 0.2%	739,073人 100%
1995年	70,989人 9.6%	93,149人 12.6%	107,039人 14.5%	93,110人 12.6%	115,892人 15.7%	106,103人 14.4%	83,397人 11.3%	46,415人 6.3%	19,884人 2.7%	2,652人 0.4%	738,630人 100%
2000年	66,728人 9.1%	78,456人 10.8%	98,435人 13.5%	97,337人 13.3%	95,793人 13.1%	115,863人 15.9%	89,890人 12.3%	59,168人 8.1%	24,066人 3.3%	4,003人 0.5%	729,739人 100%
2005年	63,341人 8.8%	68,620人 9.5%	80,764人 11.2%	104,185人 14.4%	90,341人 12.5%	110,040人 15.2%	98,249人 13.6%	70,766人 9.8%	30,621人 4.2%	6,079人 0.8%	723,006人 100%
2010年	59,096人 8.3%	64,934人 9.1%	70,369人 9.9%	97,329人 13.7%	95,214人 13.4%	91,584人 12.9%	108,190人 15.2%	77,613人 10.9%	40,130人 5.6%	7,992人 1.1%	712,451人 100%
2015年	54,879人 7.8%	63,012人 8.9%	64,987人 9.2%	82,328人 11.7%	103,659人 14.7%	87,347人 12.4%	103,731人 14.7%	86,171人 12.2%	48,401人 6.9%	10,474人 1.5%	704,989人 100%
2020年	49,810人 7.2%	59,853人 8.6%	65,781人 9.5%	73,141人 10.5%	98,061人 14.1%	94,130人 13.6%	87,569人 12.6%	96,264人 13.9%	55,027人 7.9%	13,753人 2.0%	693,389人 100%
2025年	40,733人 6.2%	55,173人 8.4%	63,653人 9.7%	64,618人 9.8%	81,320人 12.3%	101,218人 15.4%	83,338人 12.7%	91,486人 13.9%	60,783人 9.2%	16,459人 2.5%	658,781人 100%

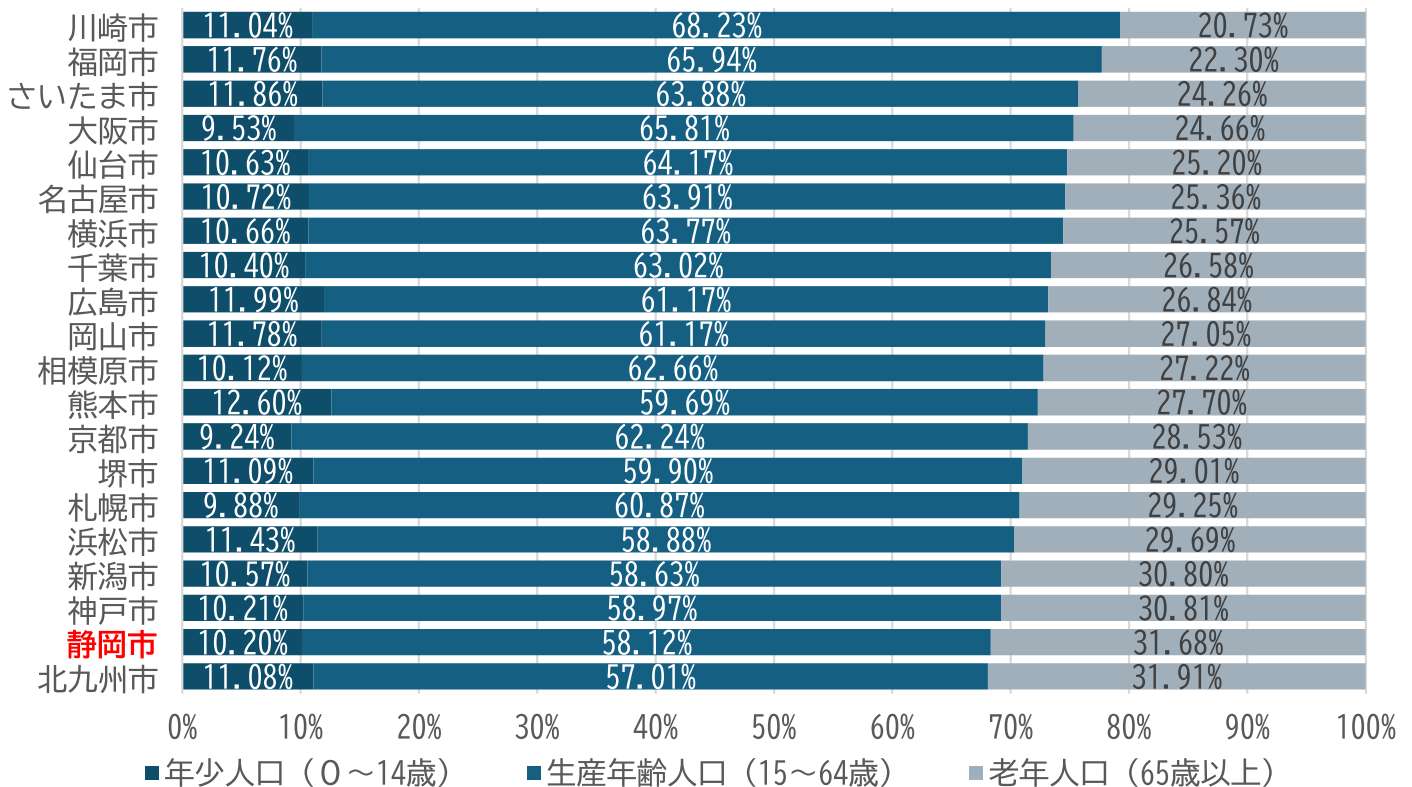
※各年、上段は人口の総数、下段は人口の総数に占める各年齢階級別人口の構成比を示す。

※2010年以前は、年齢「不詳」を除いて算出している。

- 行政区別の10歳階級別人口割合をみると、葵区と清水区は非常に似た年齢構成を示す。一方で、駿河区は、葵区及び清水区と比べ20～39歳の割合が大きい。（図7）
- 1990年から2025年にかけて、70歳以上人口の割合が増えた一方で、若年層、とりわけ0～9歳及び10～19歳人口の割合が大きく減少している（0～9歳：11.1→6.2%、10～19歳：15.1→8.4%）。（表3）

3 人口の年齢構成

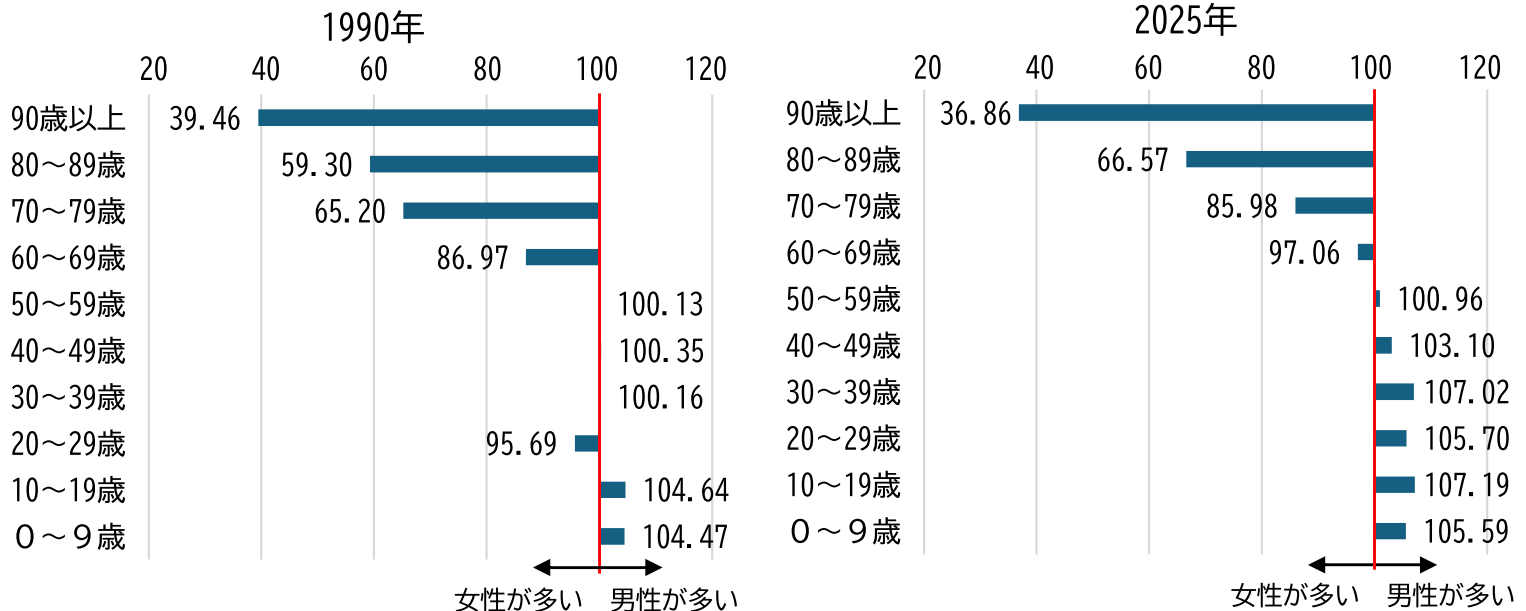
図8 政令指定都市別の人口構成比（2025年）



※年齢「不詳」を除いて算出している。

- 政令指定都市別に人口構成比をみると、生産年齢人口は、北九州市に次いで静岡市が低い。一方、老年人口は、北九州市に次いで、静岡市が高い。（図8）

図9 静岡市の10歳階級別の性比（女性100人に対する男性の数）（1990、2025年）

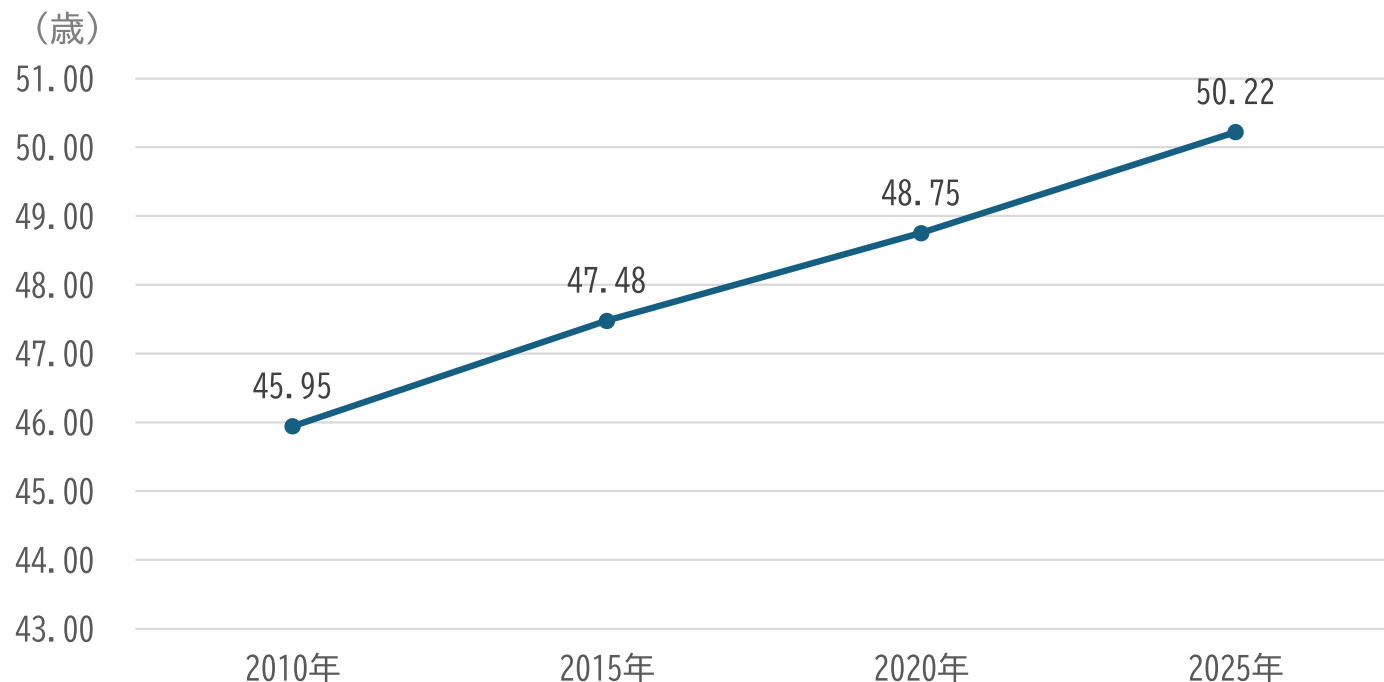


※1990年は、年齢「不詳」を除いて算出している。

- 10歳階級別の性比（女性100人に対する男性の数）について、1990年と2025年を比較すると、90歳未満の全ての年齢階級で増加した一方、90歳以上では減少した。特に、20～29歳、60～69歳及び70～79歳の増加幅が大きい（20～29歳：95.69→105.70、60～69歳：86.97→97.06、70～79歳：65.20→85.98）。（図9）

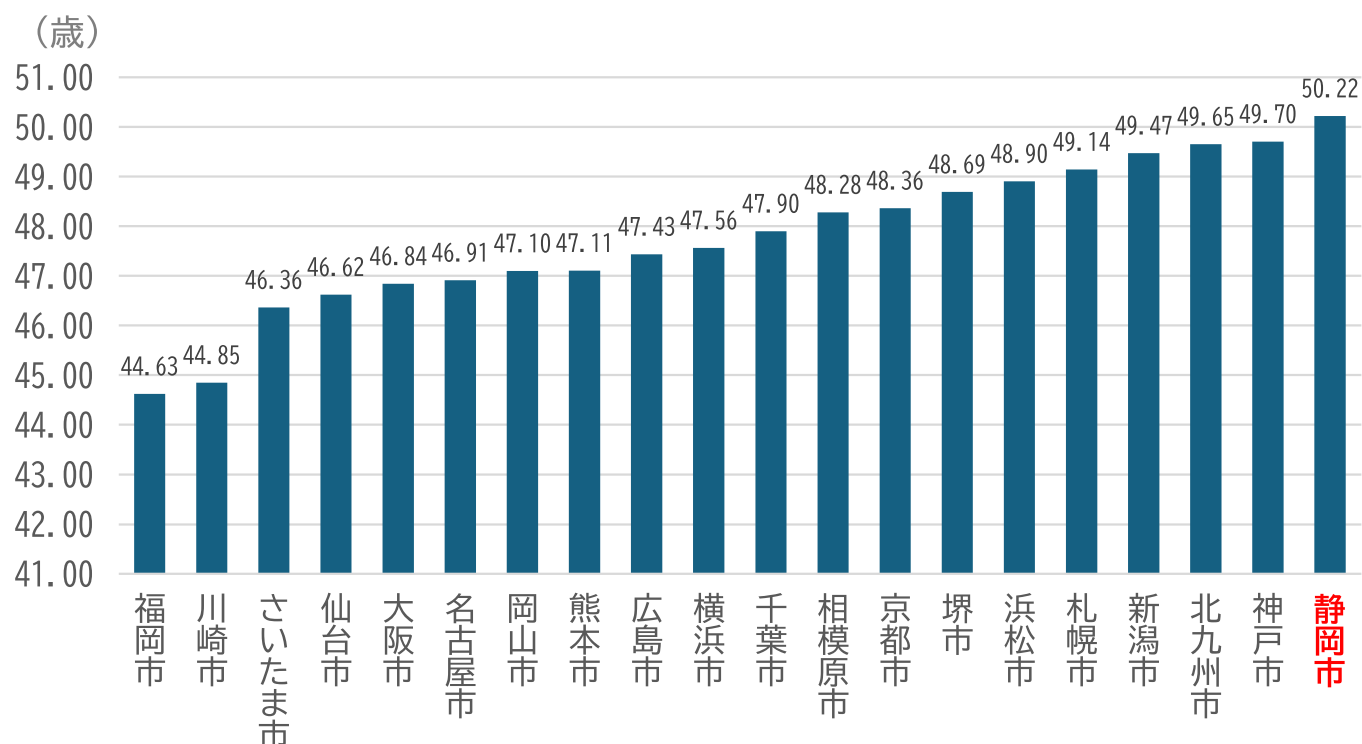
3 人口の年齢構成

図10 静岡市の平均年齢の推移（2010～2025年）



※年齢「不詳」を除いて算出している。

図11 政令指定都市別の平均年齢（2025年）



※年齢「不詳」を除いて算出している。

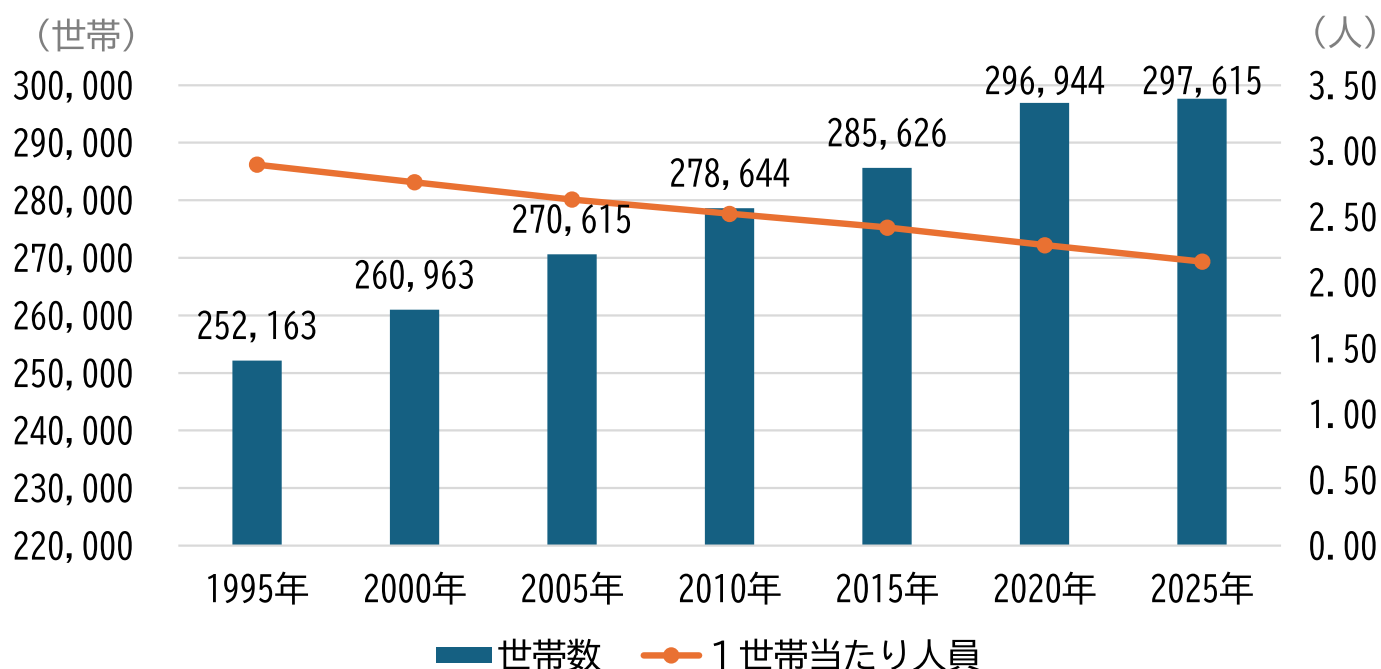
- 2010年からの平均年齢の推移をみると、おおむね一定の幅で増加している。（図10）
- 政令指定都市の中では、最も高く、唯一50歳を超えている。（図11）

4 世帯構成

ここでいう一般世帯とは、「施設等の世帯」以外の世帯を指す。

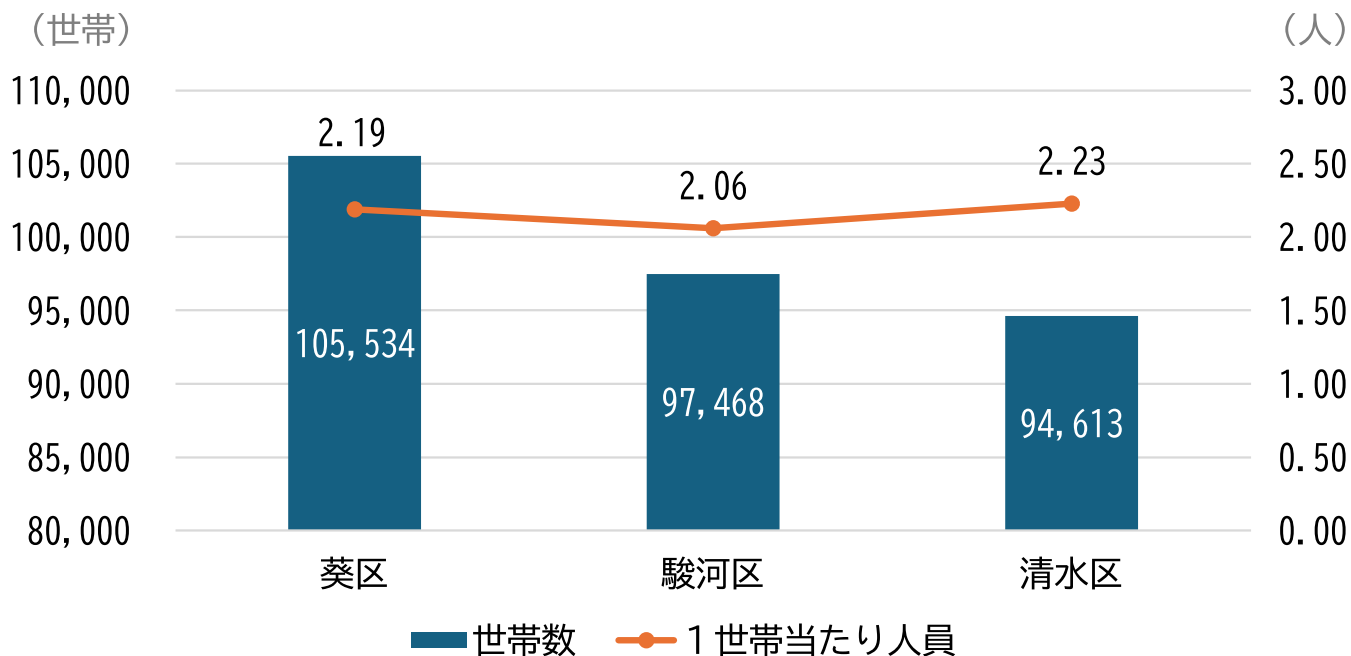
「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒・病院・療養所の入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯を指す。

図12 静岡市の一般世帯数及び1世帯当たり人員の推移（1995～2025年）



※2010年以前は、世帯の種類「不詳」を除いて算出している。

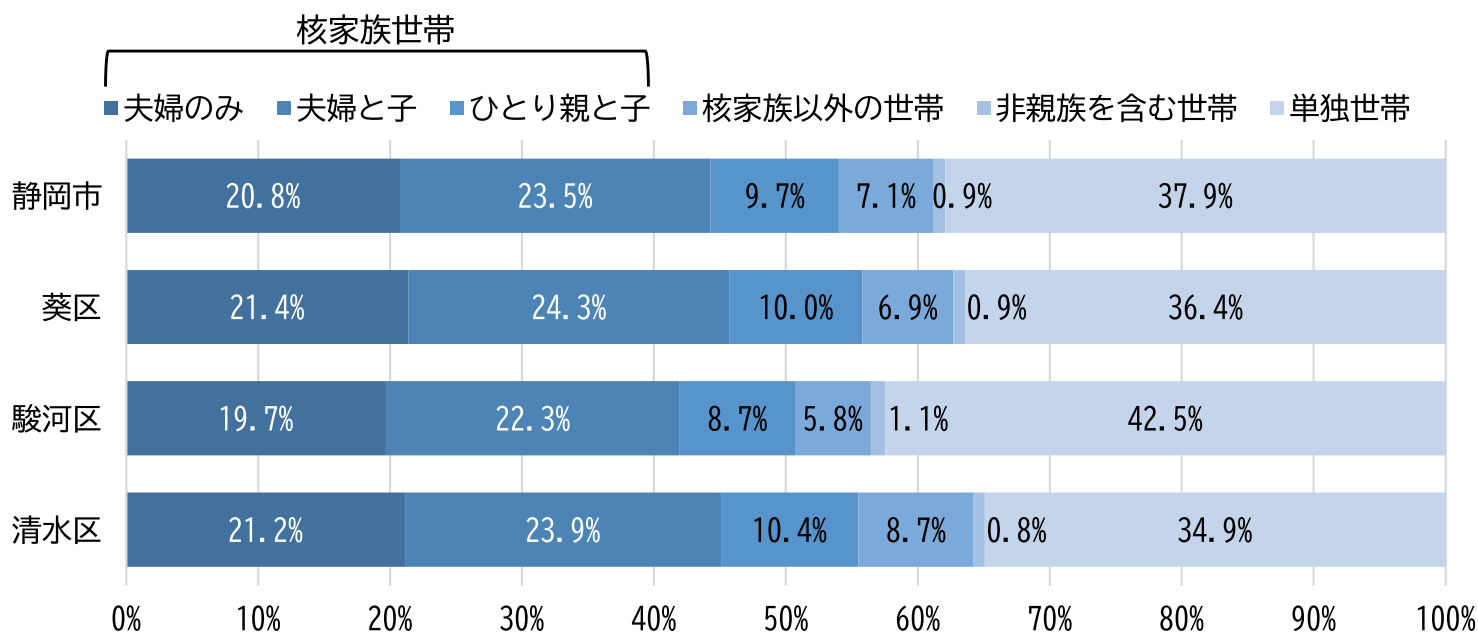
図13 静岡市の行政区別の一般世帯数及び1世帯当たり人員（2025年）



- 一般世帯数は、1995年以降増加傾向が続いており、過去最多の297,615世帯となった。一方、1世帯当たり人員は調査ごとに減少しており、世帯規模の縮小が続いている。（図12）
- 行政区別に一般世帯数をみると、葵区が最も多く、清水区が最も少なかった。一方、1世帯当たり人員は清水区が最も多かった。（図13）

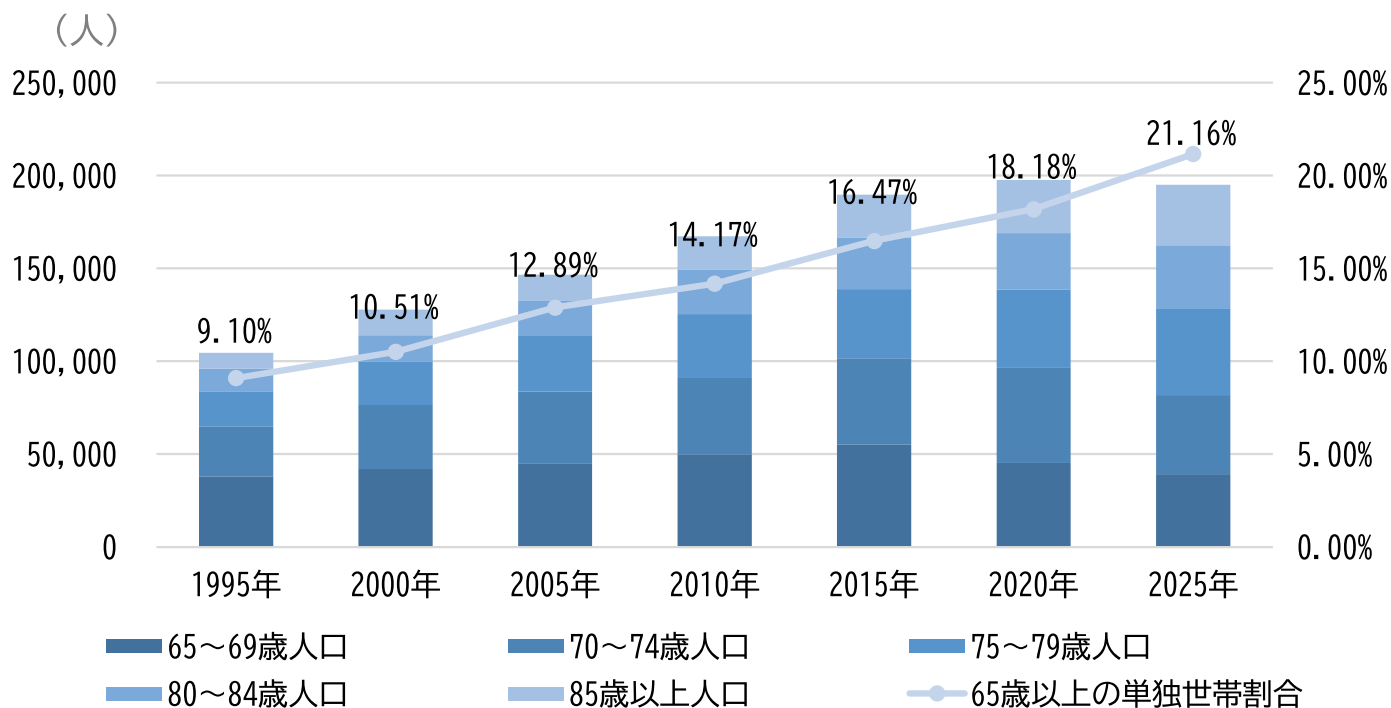
4 世帯構成

図14 静岡市の行政区別一般世帯の家族類型別割合（2025年）



※割合は、世帯の家族類型「不詳」を除いて算出している。

図15 静岡市の一般世帯の65歳以上人口及び65歳以上単独世帯割合の推移（1995～2025年）



※割合は、世帯の家族類型「不詳」を除いて算出している。

※65歳以上人口は、年齢「不詳」を除いて算出している。

- 一般世帯の家族類型別割合を行政区別にみると、駿河区は単独世帯の割合が高く、4割を超えている。（図14）
- 一般世帯の65歳以上人口は前回調査（2020年）より減少した一方、65歳以上単独世帯の割合は、1995年以降増加傾向が続いており、過去最高の21.16%となった。（図15）

5 配偶関係

「配偶関係」は、未婚、有配偶、死別、離別に区分される。

表4 静岡市の5歳階級別の未婚割合の推移（2010～2025年）

(%)

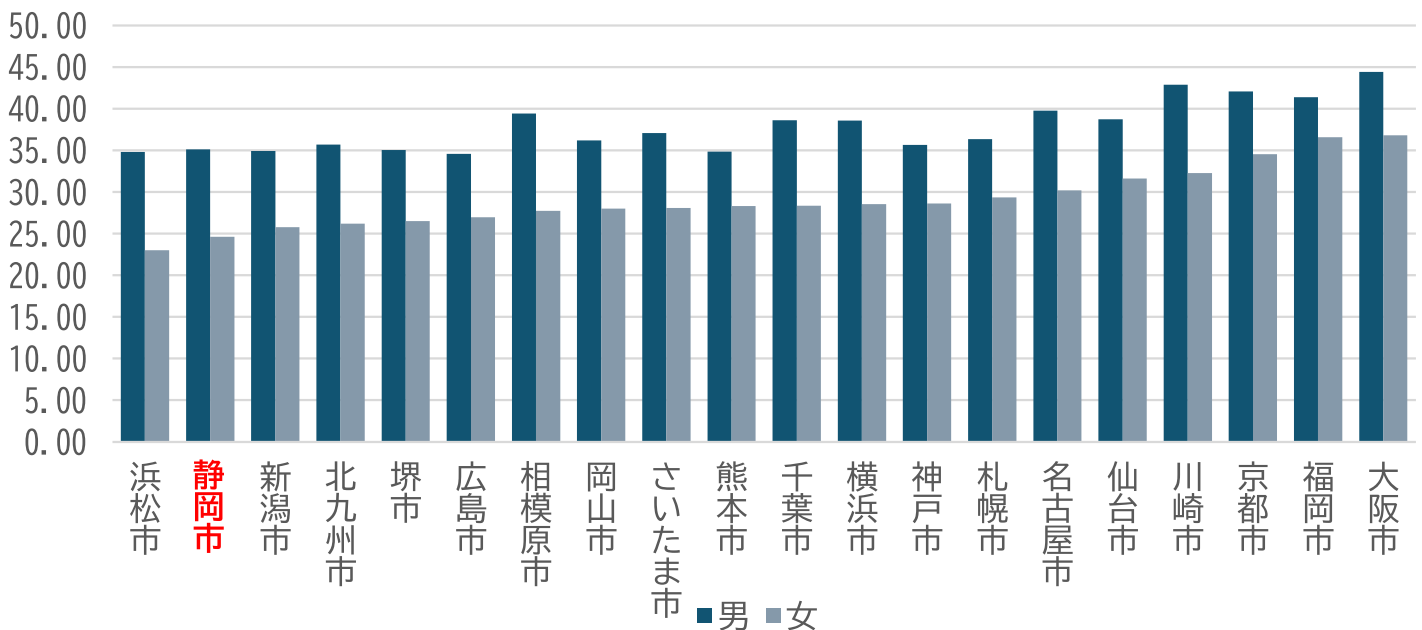
	年	総数 【15歳以上】	20～44歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
男	2010年	31.12	51.81	94.22	72.47	47.18	36.51	29.71
	2015年	32.51	53.51	95.93	74.70	49.53	36.75	32.19
	2020年	34.04	56.84	96.53	76.86	51.65	37.97	32.11
	2025年	35.10	59.06	96.83	76.07	53.67	41.16	33.64

	年	総数 【15歳以上】	20～44歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
女	2010年	22.40	41.16	90.22	60.47	34.77	23.62	18.51
	2015年	22.65	42.11	92.32	62.24	34.83	24.34	20.26
	2020年	23.59	45.49	93.46	64.41	37.22	24.83	20.64
	2025年	24.62	48.98	94.96	66.73	39.36	28.33	21.83

※2010年は、配偶関係「不詳」を除いて算出している。

図16 政令指定都市別の男女別の15歳以上の未婚割合（2025年）

(%)



- 15歳以上人口における「未婚」の割合は、男性が35.10%、女性が24.62%となっており、男女ともに増加傾向にある。（表4）
- 20～44歳について5歳階級別に「未婚」の割合をみると、前回調査（2020年）と比べて、25～29歳男性は0.79ポイント減少した。また、増加幅が大きかった35～39歳については、男性が3.19ポイント、女性が3.50ポイント増加した。（表4）
- 政令指定都市の中では、浜松市に次いで、女性の未婚率が低い。（図16）

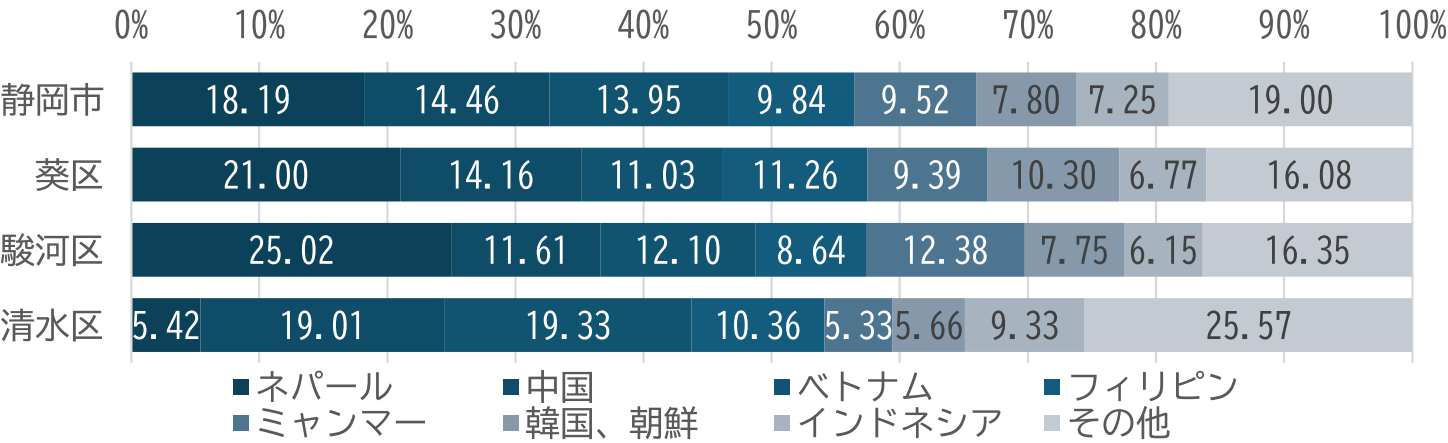
6 外国人人口

表5 静岡市の外国人人口の推移（2010～2025年）

年	外国人人口（人）	総人口に占める外国人人口の割合
2010年	6,816	0.95%
2015年	7,208	1.02%
2020年	10,861	1.57%
2025年	15,097	2.29%

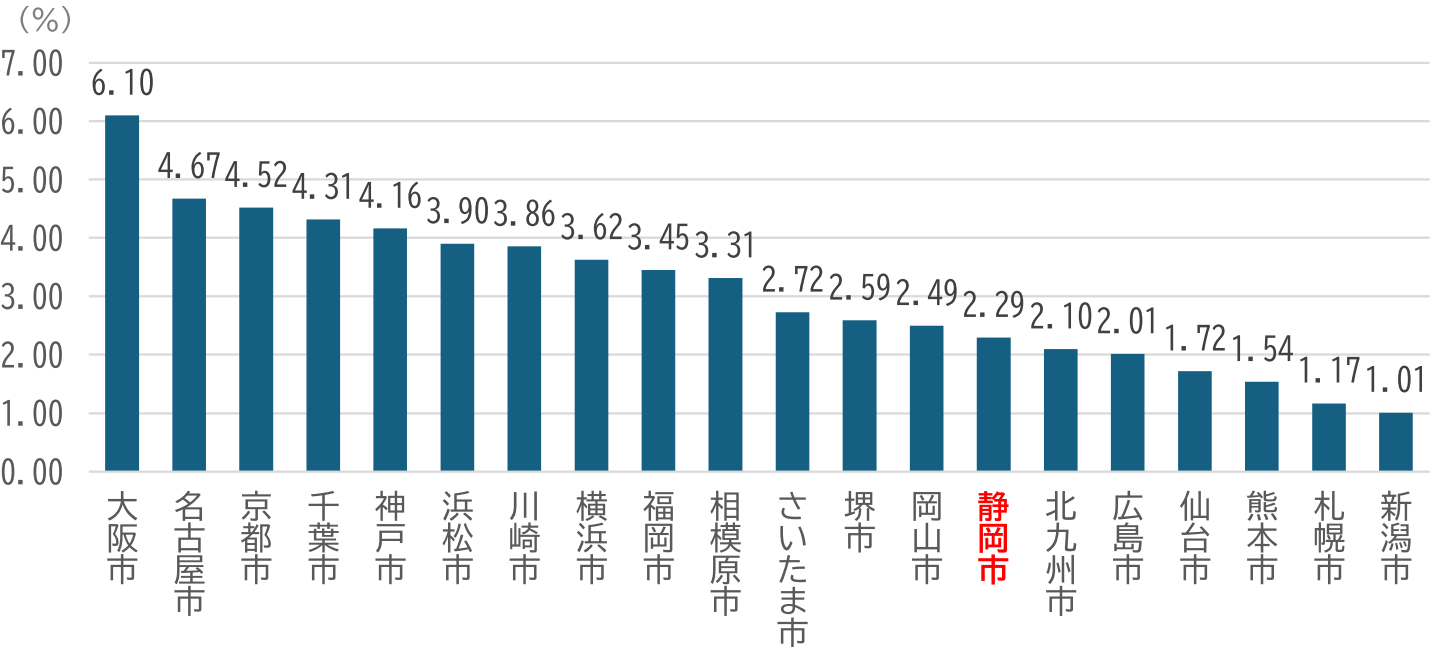
※2010年は、国籍「不詳」を除いて算出している。

図17 静岡市の国籍別外国人割合（2025年）



※国名の表記は、総務省が公表した国勢調査の表記による。
 ※「その他」には、無国籍及び国名「不詳」を含む。

図18 政令指定都市別の総人口に占める外国人の割合（2025年）



- 総人口に占める外国人人口の割合は調査ごとに増加しており、国籍別にみると、「ネパール」が18.19%と最も多く、次いで「中国」14.46%、「ベトナム」13.95%の順となっている。（表5、図17）
- 総人口に占める外国人人口の割合は2.29%で、20政令指定都市の中では、割合の高い順に14番目となっている。（図18）

7 参考資料（2025年国勢調査の集計体系及び公表・提供等一覧）

集計区分		集計内容	産業 分類	職業 分類	集計 対象	表章地域	全国結果の 公表予定	結果の公表 及び 提供の方法
速報集計	人口速報集計 （要計表による人口 集計）	男女別人口及び世帯数の早期提供	—	—	全数	全国、 都道府県、 市区町村	2026年5月まで	インターネットを利用する方法等によって公表 人口は公表日に官報に公示
基本集計	人口等基本集計	人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯、母子・父子世帯、親子の同居等に関する結果	—	—	全数	全国、 都道府県、 市区町村	2026年9月まで	全都道府県一括でインターネットを利用する方法等によって公表 おって、報告書を刊行 人口等基本集計の人口及び世帯数（確定人口・世帯数）は公表後に官報に公示
	就業状態等基本集計	人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果	大分類	大分類			2027年3月まで	全都道府県一括でインターネットを利用する方法等によって公表 おって、報告書を刊行
抽出詳細集計		就業者の産業・職業小分類別構成等に関する詳細な結果	小分類	小分類	抽出	全国、 都道府県、 市区町村	2027年11月まで	同上
従業地・通学地集計	従業地・通学地による人口・就業状態等集計	従業地・通学地による人口の基本的構成及び就業者の産業・職業大分類別構成に関する結果	大分類	大分類	全数	全国、 都道府県、 市区町村	2027年5月まで	集計が完了した後、インターネットを利用する方法等によって公表 おって、報告書を刊行
人口移動集計	移動人口の男女・年齢等集計	人口の転出入状況に関する結果	—	—	全数	全国、 都道府県、 市区町村	2026年12月まで	同上
	移動人口の就業状態等集計	移動人口の労働力状態、産業・職業大分類別構成に関する結果	大分類	大分類		全国、 都道府県、 市区町村	2027年6月まで	
小地域集計	人口等基本集計に関する集計	人口、世帯、住居に関する基本的な事項の結果	—	—	全数	町丁・字等、 基本単位区、 地域メッシュ	該当する基本集計等の公表後に集計し、地理データ等を活用して秘匿処理を施した上で、速やかに公表	集計が完了した後、インターネットを利用する方法等によって公表
	就業状態等基本集計に関する集計	人口の労働力状態及び就業者の産業・職業大分類別構成に関する基本的な事項の結果	大分類	大分類				
	従業地・通学地による人口・就業状態等集計に関する集計	常住地による従業地・通学地に関する基本的な事項の結果	—	—				
	移動人口の男女・年齢等集計に関する集計	5年前の常住地に関する基本的な事項の結果	—	—				

※「産業分類」及び「職業分類」欄は、該当する分類を用いた集計結果があることを示す。

※「表章地域」欄は、該当集計区分で集計する地域を表しているが、必ずしも全ての統計表がその地域まで集計されるわけではない。